



家畜保健衛生所だより

R7.11.10

新潟県胎内市で高病原性鳥インフルエンザ発生 (国内4例目)



11月9日に新潟県胎内市の採卵鶏農場で、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました(国内4例目)。11月4日(国内3例目)の発生と同じ市内です。

<発生概要>

- ・所在地 新潟県胎内市
- ・飼養羽数 約28万羽 (採卵鶏)
- ・発生状況
11/8 農場から通報、簡易検査陽性
11/9 遺伝子検査で HPAI 疑似患畜と確認

**人や野生動物によるウイルスの侵入を
防ぐことが特に重要です！**

野鳥と環境試料からの HPAI 検出(11/4 時点)

- 7例目(10/27)北海道根室地域 シマフクロウ
- 8例目(10/30)北海道標茶町 オオハクチョウ
- 9例目(10/31)北海道鶴居村 タンチョウ
- 10 例目(10/30)北海道中標津町 タンチョウ
- 11 例目(11/5)山形県三川町 ノスリ
- 12 例目(11/3)鹿児島県出水市 環境試料(水)
- 13 例目(11/3)鹿児島県出水市 環境試料(水)

昨シーズン(令和6年シーズン)の傾向及び発生予防についての新たな取組

- ・過去に発生した農場での再発事例が確認
- ・大規模農場での発生が多数
- ・家さん農場集中地域で連続的な発生が確認
- ・通報遅れによる発生拡大(誘導換羽の影響による死亡羽数増加と誤認)

① 塵埃対策

フィルターや不織布の設置、細霧装置の設置、入気口の一部閉鎖など

② 誘導換羽中の警戒

特に入念な健康観察、制限区域内に入った場合は解除まで誘導換羽を見合わせるなど

③ その他

再発・密集地域等(大臣指定地域)における発生リスク低減に向けた取組



今シーズンもすでに再発事例や大規模農場での発生がありました。本病ウイルスは国内のどこに存在していてもおかしくない状況です。飼養衛生管理を再度見直し、本病の発生予防に万全を期すをお願いします。

家さんに異常を感じた場合には躊躇せずに以下まで連絡してください。

中予家畜保健衛生所

電話 089-990-1333

090-6282-6129 (休日・夜間)